

酸化ストレスシグナル研究に新たな二つの免疫検出ツール登場

目的

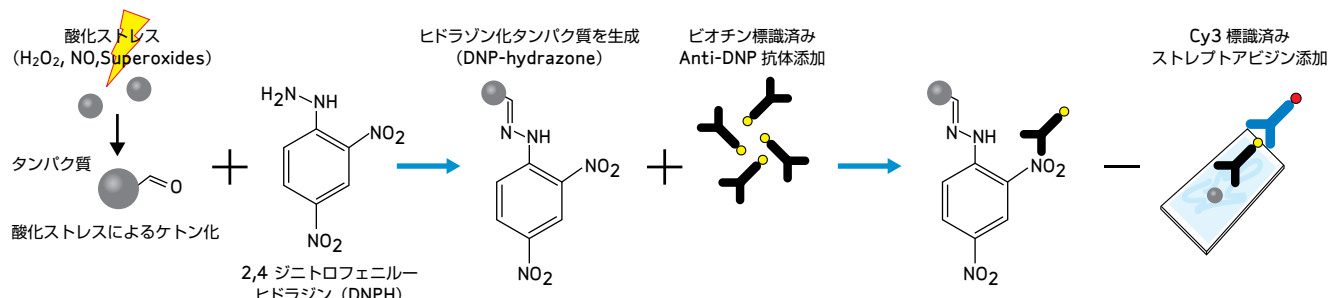
活性酸素（フリーラジカル）を介して産生される酸化タンパク質は、神経疾患やアポトーシス、老化などに関与することが報告されています。メルクミリポアでは、酸化されたカルボニル基を化学修飾し（ヒドラゾン化）、その部位をアプリケーション別に検出できるキットを取り揃えています。ここでは二つの新製品 ① OxyICC と ② OxyIHC をご紹介します。

NEW 1 OxyICC™ Oxidized Protein Detection Kit (カタログ番号: S7350)

OxyICC Oxidized Protein Detection Kit (カタログ番号: S7350) は酸化タンパク質を免疫細胞染色で検出するキットです。

原理

- ① 酸化タンパク質 (Carboxyl group) と 2,4 ジニトロフェニルヒドラジン (DNPH) を反応させ、ヒドラゾン化タンパク質 (DNPhydrazone) を生成
- ② ビオチン標識した一次抗体 Anti-DNP 抗体および Cy3 標識したストレプトアビジンを添加
- ③ 蛍光顕微鏡で蛍光検出

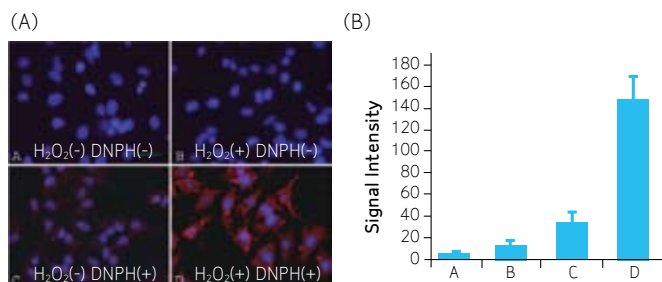


OxyICC Oxidized Protein Detection Kit (カタログ番号: S7350) を用いて得られた免疫細胞染色像と蛍光定量の結果

HeLa 細胞に過酸化水素水(400 μM) を 30 分間作用させて本アッセイを行なった。

(A) 蛍光写真

(B) Leica 社製 LAS AF software を用いて得られた定量結果



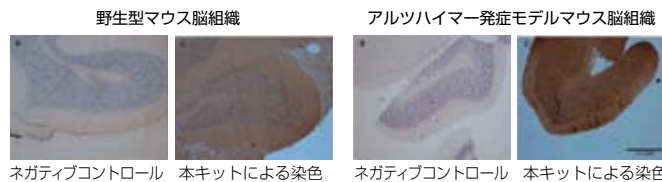
■ ご注文情報

品名	用途	アッセイ数	カタログ番号	希望販売価格 (円)	特長
NEW OxyICC™ Oxidized Protein Detection Kit	IF, IC	40 (8 ウェルチャンパー)	S7350	72,000	酸化タンパク質を免疫細胞染色で検出

NEW 2 OxyIHC™ Oxidative Stress Detection Kit (カタログ番号: S7450)

病理切片や組織切片を用いる場合には OxyIHC™ Oxidative Stress Detection キット (カタログ番号: S7450) をご利用下さい。

アルツハイマー発症モデルマウス (B6; SJL-Tg (APP^{SWE})2576Kha) と、OxyIHC Oxidative Stress Detection Kit キット (カタログ番号: S7450) を用いて得られた免疫組織染色の結果



■ ご注文情報

品名	用途	アッセイ数	カタログ番号	希望販売価格 (円)	特長
NEW OxyIHC™ Oxidative Stress Detection Kit	IH	50	S7450	72,000	酸化タンパク質を免疫組織染色で検出

■ 関連製品

酸化タンパク質をウェスタンブロットングまたは ELISA で検出定量する場合は、以下の製品をご利用下さい。

また、新製品 Nitrotyrosine ELISA Kit は、酸化タンパク質マーカーの一つであるニトロチロシン修飾を受けたタンパク質を検出する ELISA キットです。

品名	検出方法と測定波長	用途	アッセイ数	カタログ番号	希望販売価格 (円)	特長
OxyBlot Protein Oxidation Detection Kit	(化) 428nm	WB	200	S7150	62,000	ウェスタンブロットングでフェptomolレベルの高感度検出
OxyELISA™ Oxidized Protein Quantitation Kit	(比) 450nm	ELISA	192	S7250	112,000	ELISA による酸化タンパク質アッセイキット。多検体を扱う時に
NEW Nitrotyrosine ELISA Kit	(化)	ELISA	96	17-10006	お問い合わせ下さい	酸化タンパク質のバイオマーカー「ニトロチロシン」を化学発光で ELISA 定量